

元・気・に・な・る・情・報・誌
よみつこ

月刊

よみつこ

NARA + YAMASHIRO + IGA

8

Vol. 248
AUGUST 2022



yomiっこ
クーポン付
40店

水辺の涼と
聖なるパワーを
求めて

神秘の滝

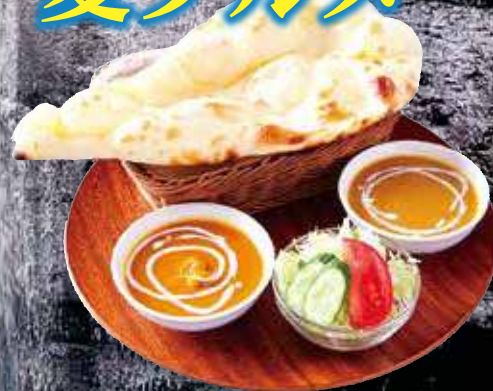


奈良・大和路に願いを灯す

幻想の夜灯

食欲モリモリ♪

夏グルメ



それ逆効果かも!?

「ペットボトル症候群」にご用心

健康特集

からだを守る“水分補給”



自然と暮らす 翠華園 谷村弥三郎／
谷村圭一郎さん・ゆみさん

2022円の旅

伊賀流忍者の修行場 赤目四十八滝で
滝と清流に親しむ、森林ハイキングの旅

新日本妖怪紀行 泥を塗られて病を治す地蔵たち

BOZE数珠つなぎ 光専寺／岡山 良師（釈良英）

伊賀もん 株式会社Overtake／福森 義真さん

本誌掲載内容は7月6日現在の情報です。

「新型コロナウイルス感染症」の影響で、店舗の営業時間やイベント等の開催が変更になる場合があります。詳細は直接ご確認ください。

04

食欲モリモリ♪
夏グルメ

06

奈良・大和路に願いを灯す
幻想の夜灯

09

水辺の涼と聖なるパワーを求めて
神秘の滝

10

それ逆効果かも!?
「ペットボトル症候群」にご用心
からだを守る“水分補給”

34

クリームソーダ

45

毎月使ってね!
yomiっこクーポン!



SHOP

15...SHOP☆SHOP

MAN

02...自然と暮らす 翠華園 谷村弥三郎／谷村 圭一郎さん・ゆみさん

18...BOZE数珠つなぎ 光専寺／岡山 良 師（釈 良英）

REGULARS 連載記事

16...西の京病院

17...トドの毒舌

20...新日本妖怪紀行

22...タウンニュース

24...スポーツ大好き

「奈良ソフトボールアカデミー」 「奈良尚武館道場」

26...読者のお便りFREE TALK&ちさとの星占い

28...クロスワードパズル&まめちしき

29...インフォメーション

「MUSEUM」 「ART」 「PLAY」 「EVENT」

33...美しいおもてなし

36...2022円の旅 滝と清流に親しむ、森林ハイキングの旅

38...伊賀もん 株式会社Overtake / 福森 義真さん

40...生活向上委員会

42...プレゼント

43...かわいいな

44...こちら編集部

「雲海の上に浮かぶ天の川」

撮影場所／鶴姫公園（野迫川村）

📷 撮影者：@mikarin_77

奈良県屈指の星空スポット。

360度のパノラマが広がる展望

台からの天の川は壮大です。

公園内にある「幸せの鐘」→



目次フォト 大募集!

yomiっこ「巻頭ページ」にあなたの写真を掲載!!

奈良の風景や伝統行事、イベントなど、
あなたのお気に入りの写真を毎月募集します。

10月を感じられる1枚を募集 締め切り:8月15日

①住所 ②氏名 ③電話番号 ④写真のタイトル ⑤説明文 ⑥撮影地
を明記の上、画像をメール (info@ynl.co.jp) に送付ください。

*応募作品の中から編集部での審査の上、掲載を決定します。
Instagram「#ならっこぐらし」でも応募できます。



地蔵盆
みねのてら
8/27(土)
0742-45-2410 光明山 みねのてら
〒631-0027 奈良市学園赤松町2826-1
みねのてら 阿弥陀寺

LINEスタンプ発売中!
●ぽんわかスタンプ
●ビジネススタンプ



株式会社 読売奈良ライフ

<https://ynl.co.jp>



奈良の総合情報サイト
Narakko 毎月25日デジタル
パンフレット配信!

<https://narakko.jp>

表紙写真／蜻蛉の滝、燈花会、Milan 西の京
長坂のKakashi、うのまじ珈琲店



3代目「弥三郎」
谷村佳彦さん

茶筴づくり最難関の工程・味削り。茶の味は味削りによって変わるとも



「七色茶筴」



結婚式などお祝いの贈答用に白と銀をあしらった「環・Tamaki」。波打つ編み糸に技術の高さを感じる



子どもたちに親しみやすく、わかりやすく茶筴づくりを伝えるため紙芝居を作成。登場するのはゆみさん考案のオリジナルキャラ「チャーセンくん」



夏休みに親子で楽しむもよし、おばあちゃんがお盆に帰省した孫に点ててあげたらコミュニケーションのきっかけになるかも！（ゆみさん談）

奈良のガラス工房製作の茶碗は点てた茶を分けやすいよう片口が取り付く



併設の茶室ではお抹茶が頂ける。自分でお茶を点てるのも茶筴工房ならではの体験だ



500年続く 伝統工芸を日常空間に

また情報発信はインスタグラム。商品紹介だけでなく、抹茶のレシピや新たな茶筴の使い方を提案している。「茶筴が1本あれば器は何でも代用できるし、いくつあっても構いません。茶道では1つの茶碗を回し飲みしますが、1つの茶碗で

「編み糸を変えていないだけで茶筴の作り方は一切変えていないし、海外の大量生産物ではない本物だからこそ、価格も安くはありません。納得して購入していただけるよう、WEBミーティングで茶筴の知識や生産の背景、作り手の思いを全て伝えた上で購入を決めてもらっています」

ただ売るだけではないこだわりもある。「編み糸を変えていないだけで茶筴の作り方は一切変えていないし、海外の大量生産物ではない本物だからこそ、価格も安くはありません。納得して購入していただけるよう、WEBミーティングで茶筴の知識や生産の背景、作り手の思いを全て伝えた上で購入を決めてもらっています」

国際的に見ても最大限フォーマルでなくてはいけない」という考えがあり、それを崩すことで、家元や茶道家が長きにわたり守ってきた格式を落としてしまうと考えていました」と弥三郎さん。現在では2人の覚悟を感じ、ブランド名をローマ字表記として一線を画すことを条件に立ち上げを認め、活動を見守っている。

お茶を点ててから人数分のコップやグラスに移し替えるという使い方もあっていいと思います」とゆみさん。今後は「大阪の人は家に必ずたこ焼き器があると言われるように、奈良の人の家には必ず茶筴があると言われるくらい日常生活において身近なものにしていきたい。目指すは『一家に1本』です！」と目標を語る。

同店は1908年の創業。当主は代々「弥三郎」を受け継ぎ、現在は圭一郎さんの父・佳彦さんが3代目「弥三郎」として茶筴作りに勤しむ。圭一郎さんは高校卒業後に奈良を離れ、アメリカへの留学を経て神戸で会社員として働いていた

その技は秘伝とされ、一子相伝により脈々と受け継がれてきた。昭和50年前後に茶道が全盛期を迎えると、高山の茶筴業者は50軒近くにまで拡大。しかし、ピーク以降は茶道人口が年々低下、職人の高齢化も進み茶筴業者は18軒に減少している。その中で茶筴や抹茶を身近に感じてもらうと奮闘するのが「翠華園 谷村弥三郎商店」の谷村圭一郎さん・ゆみさん夫妻だ。

国内生産量の9割以上を占める茶筴の一大産地・生駒市高山町。この地で作られる茶筴は「高山茶筴」の名で知られ、室町時代に鷹山城主の二男・宗朝によって作られたのが始まりとされる、約500年の歴史を誇る伝統工芸品だ。



vol.171

翠華園 谷村弥三郎

谷村 圭一郎さん ゆみさん



当初、弥三郎さんはこれに反対していた。「日本ではサミットなどで海外の要人に對し茶をもてなす。ゆえに『お茶は

が、「代々受け継がれてきた家業を継ぐことで地元に戻返しを」と4年前に退職し、妻のゆみさんと里帰り。父の下で見習いとして茶筴士の道を歩み始めた。斜陽産業になりつつある中でこれまでも茶事や茶懐石、茶道教室を開いたり、近隣の高山竹林園に出向き、小中学生を相手に茶筴の製作の実演をしたりと様々な企画を行ってきた同店。しかし、コロナ下の影響で茶事や教室は休止、また茶会が開かれなくなったことで茶筴の注文数も激減した。こうした現状の中で、茶筴や抹茶をより身近に感じてもらうため、新ブランド「SUIKAEN」を創設した。

新ブランドでは黒や白が定番だった穂編み糸に赤や青などカラフルに染めた糸を使用し、市松模様や縞模様を表現。結び目にチャームを付けた茶筴も制作する。



TANIMURA KEIICHIRO
YUMI

共に1986年生まれ。圭一郎さんは生駒市高山、ゆみさんは奈良市の出身。神戸から圭一郎さんの故郷・高山に戻り、2020年7月から新ブランド「SUIKAEN」をスタート。「伝統を楽しむ日常」をコンセプトにInstagramを通して高山茶筴の魅力を国内外へ発信中。



翠華園 谷村弥三郎
@yasaburo_tanimura



SUIKAEN
@suikaen_takayamachasen



翠華園 谷村弥三郎

生駒市高山町5725

TEL.0743-78-0053

<https://www.yasaburo.com/>

続きは電子書籍で見てね



Rakuten ブックス